

依頼試験技術講習会のご案内

【スパーク放電発光分光分析】

地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所では、所有している試験研究機器等を用いて、中小企業の皆様の新技术・新製品の開発や生産管理・品質管理をお手伝いさせて頂いております。これら試験研究機器の利用可能範囲や仕様・性能などの特徴を、より具体的にご理解いただき、皆様方に一層ご利用いただくため、下記の要領で講習会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

◆日 時：平成25年3月1日（金）

①13：15～ ②15：30～

各コース（①～②）の講習時間は約1時間30分です。

◆場 所：(地独)大阪府立産業技術総合研究所（和泉市あゆみ野2-7-1 TEL：0725-51-2518）

当日は、講習開始時刻前に、当研究所の玄関ホール講習会開催案内小ボード前まで、ご参集ください。担当者が講習会場にご案内いたします。

◆定 員：各コース（①～②）とも、参加人数は5名まで。

※ 受講票は発行いたしません。定員を超えたときは、お断りする方のみ、ご連絡いたします。

※ 受講にはTRIカードが必要です。まだお持ちでない方は当日お申し込みいただけます（無料）。

◆講習料：無料

◆申込み先：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 顧客サービス室 顧客サービス課

※ お申し込みはメール (fukyu@tri-osaka.jp) またはFAX (0725-51-2509) でお願致します。

メールでお申し込みを頂いた方のみ、返信で受付をお知らせ致します。なお、メールでお申し込みを頂いた方には、当研究所の関連情報をご案内する「産技研ダイレクトメールニュース」を配信させていただきますので、ご了承下さい。

◆対象機器：スパーク放電発光分光分析装置

スパーク放電発光分光分析装置は、分析試料を電極の一端としてスパーク放電を起こさせ、そこで得られた発光スペクトルを解析することにより、鉄鋼材料・非鉄金属材料の素材、部品などの含有成分の定量分析を行う装置です。この装置は、鉄鋼・非鉄金属材料の製品開発、品質検査、品質管理、環境対応、品質保証、クレーム対策において、多く利用されています。

当所では財団法人JKA平成21年度公設工業試験研究所の設備拡充補助事業により、島津製作所製PDA-7000を新規導入し、依頼試験をおこなっております。

本講習会では、本装置の基本原理について、わかりやすく解説すると共に、実際の分析の実演を行います。発光分析装置の分析手法・装置について、どのようなものか知っていただく機会かと思っておりますので、機械・金属分野を中心にあらゆる産業の方々のご利用をお待ちしています。



◆講習担当：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 (TEL 0725-51-2717)

金属表面処理科 主任研究員 塚原 秀和

